

湘南支部よりお知らせ

【ひらかれたミュージアム～坂倉準三の原点～について聞く】

湘南支部では次のように説明会と見学を企画しました。

貴重な展示がご担当者のお話を伺うことで一層充実した見学になるとと思いますので、この機会にご参加ください。(CPD 申請中)

日 時 2021年7月18日(日)10:00より1時間程度、その後各自鎌倉文華館へ移動してください。

会 場 鎌倉生涯学習センター(きらら鎌倉)第5集会室

鎌倉市小町1-10-5 電話 0467-25-2030

見学先 鎌倉文華館 鶴岡ミュージアム(鎌倉八幡宮境内)

講 師 坂倉建築研究所大阪事務所長 宍道氏、現場担当:鶴蒔氏、小林氏

※スライド等を使って1時間程度で改修の説明を伺う

内 容 日本を代表するモダニズム建築の巨匠のひとり、坂倉準三(1901-1969)。坂倉の設計により1951年に我が国最初の公立近代美術館として開館した《旧神奈川県立近代美術館鎌倉》。人々に惜しまれつつ、2016年3月にその役目を終えて閉館。その後、鶴岡八幡宮により耐震補強・復原され、2019年4月に鎌倉文華館 鶴岡ミュージアムとしてオープン。翌年の2020年には、国の重要文化財に指定されている。

今回の展示は、国の重要文化財指定と、設計者である坂倉準三の生誕120年を記念して開催される。

20世紀の巨匠、ル・コルビュジエ(1887-1965)の薫陶を受けた、坂倉の建築を見学できるよう、通常は立ち入ることができないエリアも特別にその一部を開放。館内には坂倉がデザインした家具も配置し、傍らには当時の図面や写真なども展示され、坂倉の空間そのものの魅力を伝える体感型の展示となる。

募 集 35名(申込先着順)

参加費 説明会は無料、鎌倉文華館の入館料は各自負担

申 込 7月15日までに、メール shonan@kanagawa-kentikusikai.com

またはFAX 0467-74-0639(水田)にてお申込みください

※鎌倉文華館は4人以下のグループでの見学をお願いします。